

シンポジウム「尖石縄文文化賞受賞者と語る「土偶とは何か」

国宝「土偶」（縄文のビーナス）の国宝指定30周年を記念して、土偶研究を手掛けたことのある尖石縄文文化賞受賞者と土偶について語るシンポジウムを開催します。

1 日時

令和8年1月25日（日）午後1時から午後5時（開場は12時）

2 場所

茅野市民館コンサートホール

3 プログラム

第1部 尖石縄文文化賞受賞者が語る「土偶とは何か？」

基調講演1 三上徹也氏（第10回尖石縄文文化賞受賞者）

基調講演2 瀬口眞司氏（第15回尖石縄文文化賞受賞者）

基調講演3 阿部昭典氏（第21回尖石縄文文化賞受賞者）

第2部 尖石縄文文化賞受賞者と語る「土偶とは何か？」

パネリスト：三上徹也氏、瀬口眞司氏、阿部昭典氏、藤森英二氏（明治大学黒耀石研究センター）、佐賀桃子氏（山梨県埋蔵文化財センター）、会田進氏（第3回尖石縄文文化賞受賞者）

4 申込方法

申込不要（定員300名（当日先着））

5 参加料

無料

（問合せ先）

茅野市教育委員会生涯学習部文化財課考古館係

（課長）湯田坂 （担当）山科 哲

電話 0266-76-2270

電子メール togariishi.m@city.chino.lg.jp



茅野市尖石縄文考古館



30

years have passed since designation



国宝指定 30 周年記念シンポジウム 尖石縄文文化賞受賞者と語る「土偶とは何か？」

日時 令和 8 年 (2026 年) 1 月 25 日 (日) 13:00 ~ 17:00

第 1 部 尖石縄文文化賞受賞者が語る「私が考える土偶」

- 1 三上徹也氏 (第 10 回尖石縄文文化賞受賞者、一般社団法人大昔調査会理事)
- 2 瀬口真司氏 (第 15 回尖石縄文文化賞受賞者、公益財団法人滋賀県文化財保護協会企画整理課長)
- 3 阿部昭典氏 (第 21 回尖石縄文文化賞受賞者、千葉大学大学院人文科学研究院教授)

第 2 部 尖石縄文文化賞受賞者と語る「土偶とは何か？」

パネリスト 三上徹也氏 / 瀬口真司氏 / 阿部昭典氏

藤森英二氏 (明治大学黒耀石研究センター補助研究員)

佐賀桃子氏 (山梨県埋蔵文化財センター主任・文化財主事)

会田 進氏 (第 3 回尖石縄文文化賞受賞者、元長野県考古学会会長)

(進行 山科 哲 (茅野市尖石縄文考古館))

会場 茅野市民館コンサートホール / 入場無料・申込不要

お問い合わせ 茅野市尖石縄文考古館 (☎0266-76-2270)

本事業は、令和 7 年度「地域発元気づくり支援金」により実施しています。

平成7年(1995年)6月15日、<縄文のビーナス>は縄文時代の資料として初めて国宝に指定されました。そして、平成10年(1998年)にはパリ日本文化会館「L'art du Japon des Origins」、平成21年(2009年)には大英博物館「The Power of Dogu」と、海外での展覧会にも日本の縄文文化を代表する土偶のひとつとして出展、人気を博してきました。平成30年(2018年)の東京国立博物館「縄文 一万年の美の鼓動」およびパリ日本文化会館での「Jomon Naissance de L'art dans le Japon Préhistorique」以降は、それ以前にも増して多くの方々に楽しく鑑賞していただいています。このシンポジウムでは、そんな土偶が「縄文時代にどのような存在であったのか？」について、宮坂英弑記念「尖石縄文文化賞」の受賞者を中心に語っていただきます。



日時 令和8年(2026年)1月25日(日)13:00～17:00

会場 茅野市民館2Fコンサートホール
(茅野市民館は茅野駅と直結しています)

入場無料、申込不要 (定員300名)

●プログラム●

12:00 開場

13:00～15:05 第一部 基調講演

宮坂英弑記念「尖石縄文文化賞」受賞者が語る「私が考える土偶」

- 1 三上徹也氏
(第10回受賞者、一般社団法人大昔調査会理事)
- 2 瀬口眞司氏
(第15回受賞者、公益財団法人滋賀県文化財保護協会企画整理課長)
- 3 阿部昭典氏
(第21回受賞者、千葉大学大学院人文科学研究院教授)

15:15～16:50 第二部 シンポジウム

宮坂英弑記念「尖石縄文文化賞」受賞者と語る「土偶とは何か？」

パネリスト

- 三上徹也氏、瀬口眞司氏、阿部昭典氏
藤森英二氏(明治大学黒曜石研究センター補助研究員)
佐賀桃子氏(山梨県埋蔵文化財センター 主任・文化財主事)
会田 進氏(第3回受賞者、元長野県考古学会会長)

(進行 山科 哲(茅野市尖石縄文考古館))

17:00 終了

お問い合わせ 茅野市尖石縄文考古館 (☎0266-76-2270)

本事業は、令和7年度「地域発 元気づくり支援金」により実施しています。

